

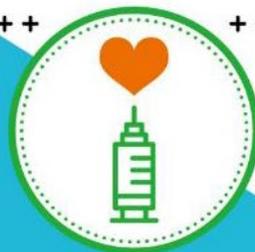
SAVE KOMAE

+++++

ワクチン接種が、コマエを救う。

+++++

PROJECT



若者をメインターゲットとした
ワクチン接種促進のためのプロモーション
「SAVE KOMAE PROJECT」について



ワクチン接種が、コマエを救う。

SAVE KOMAE PROJECT

マスクのある生活と、モニター越しに見る友人や家族の顔。
人と距離をとることが当たり前になった今の暮らし。

ほんの1年半前までは、
飲食店は人でにぎわっていて、
駅前には学生たちであふれていた。
公園で遊ぶ子どもたちは今よりもっと元気だった気がするし、
広場やホールからは音楽が聞こえてた。
粕江に住む私たちも、
いろんな場所でいろんな仲間と、
もっと大きな声で笑いあっていたはずだ。

駅前の広場、多摩川の河川敷、近所の公園。
行きつけのお店、いつもの商店街。
なんとなく慣れてしまったかもしれないけど、
私はやっぱり、あのときのコマエに戻りたい。

粕江の未来をつくるために、
私たちがいまできること。
Save KOMAE project。
ワクチン接種が、コマエを救う。



【狛江市のこれまでの取り組み】

- ▼手軽に予約ができるようSNSの中で最も使用率の高いLINEを活用した予約システムを導入
→市民の半数近くが友だち登録（約42,000人）。必要な情報をメッセージで配信
- ▼集団接種は元気高齢者～現役世代、個別接種は基礎疾患者と明確に棲み分けしてスタート
- ▼2回目接種の同時予約で完全接種を重視
- ▼十分なワクチン供給が見えた段階（7月）で、アクセスの良い新たな集団会場（防災センター会場）を設置し、接種スピードを加速
- ▼夏休み期間中に15歳以下の子どもを対象とした接種を実施
- ▼医療資源をムダにしないため、世田谷区への接種枠提供（約4,500人・9,000枠）
- ▼予約不要接種を9月1日～5日まで試行実施（午前50枠・午後50枠）

【概要】

ここ最近の動きでは、若者が新型コロナウイルスに感染し、そこから家庭内や職場に広がっていくケースが増えてきている。
狛江市は早期からLINEでのワクチン予約システムなどを確立するなどしているが、唯一12～39歳までの接種率が伸び悩んでいる。そこで本プロモーションを通じて若者の接種率をあげ、感染拡大に歯止めをかけることが目的。

ゴールは10・20・30代の
接種率75%超え！

※国が実施したアンケートにより、
20代・30代の「理想的な接種率」は75%とされています。

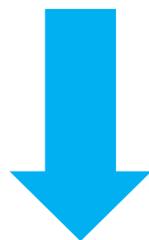


接種しやすくなる

- 1 予約なし接種の継続
- 2 駅近予約なしのスポット実施
(喜多見・和泉多摩川)

接種したくなる

- 1 関心がない人に振り向いてもらう
- 2 空気感を醸成してじぶんごとにしてもらう
- 3 接種したあとのケアで不安な人に寄り添う



「不安」「都合が合わない」「関心がない」の解消

接種しやすくなる

STAGE01／まずは興味がない人に振り向いてもらう

9/24 (金) ~

- ・わかりやすいキービジュアルの制作 (ポスター・チラシ)
- ・ポータルサイトの制作

STAGE02／じぶんごとにしてもらう

10/4 (月) ~

- ・狛江市内の看板店主ポスターの掲示
- ・ワクチン接種の見える化
- ・未接種者へのダイレクトメール

STAGE03／接種したあとのケアで不安な人に寄り添う

10/6 (水) ~

- ・ワクチン接種をしてくれた方への飲料水の提供
- ・ノベルティ (シリコンバンド等) のプレゼント

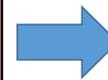


【 接 種 目 標 】

年代	12～39歳	40～50歳代	60歳以上	全体
	若年世代	中間世代	高齢世代	
人口	25,561	25,184	24,432	75,177
1回目接種者数（9/26時点）	16,180	19,712	22,329	58,221
接種率（9/26時点）	63.3%	78.3%	91.4%	77.4%



接種目標	若年世代	中間世代	高齢世代	全年齢
	接種率75%	接種率80%	接種率90%	
達成まであと・・・	2991人	435人	達成	3426人



接種しやすくなる：狛江市の3駅を利用した予約不要接種の実施



喜多見駅周辺
10月1・2・8・9日実施

防災センター
9月15日から実施

和泉多摩川駅周辺
10月15・16日実施